

### 1 柏崎市刈羽郡小学校教育研究会算数部の紹介

当研究会は、柏崎市及び刈羽村にある小学校及び特別支援学校の該当学部・所属する教職員で組織されている。算数部の部員数は34名である。

活動としては中学校や中等教育学校と一緒にの機会もある。また、柏崎市では小中一貫教育を推進しているということもあり、お互いに情報交換をしながら研究を進めている。

### 2 活動方針

(1) 柏崎市と刈羽村合同で、柏崎市教育センターと連携して研究を推進する。

(2) 平成23年度のテーマ「数学的な思考力・表現力を育む算数的・数学的活動の在り方」とし、これにもとづいて授業公開及び協議会を行い研修を深める。

(3) 当研究部作成で各校に配付済みの「はりきってMATH」「あつまってMATH」の教材を授業等で活用するとともに、今年度のテーマに沿った各自（各校）の取組をまとめ、研究集録を作成する。

### 3 活動報告

(1) 柏崎市教育センター研修講座への参加（※部員は下記の講座のいずれかに参加する）

① 「算数数学師範授業」 指導者：筑波大学附属小学校 山本良和様

期日：6月2日（木） 会場：日吉小学校 参加人数：72名

② 「算数数学科授業改善講座」 指導者：柏崎市教育委員会指導主事 矢沢欣也様

期日：9月13日（火） 会場：柏崎市教育センター 参加人数：23名

③ 「分かるためのICT活用（算数・数学編）」 指導者：上越教育大学 中野博幸様

期日：12月7日（水） 会場：柏崎市教育センター 参加人数：25名

(2) 研究授業

① 期日 平成23年11月18日（金）

② 会場 日吉小学校

③ 内容

- ・ 3年間（H21～23）の郡市指定研究で、研究成果の発表として実施
- ・ 研究テーマ 「友だちとのかかわりの中で学びを作る授業作り」
- ・ 研究授業 1年2組「ひきざん（2）」 4年生「面積」
- ・ 参加人数 71名（来賓、指導者を含む）
- ・ 午後日程で、「公開授業」、「研究概要説明会」、「研究協議」、「指導」の順に進められた。

研究概要説明では、1、2年次は主に算数的活動の取組とその有効性について明らかになったことを、3年次の今年は、子供たち同士のかかわりの中で主体的に授業を作っていくということについて説明があった。

1年2組の授業は、減加法と減々法についてワークシートを活用しその違いを分類する活動を通して、それぞれのやり方を体験するという授業であった。4年生は、複合図形の面積の求め方について線で分けたり切ったりする活動から、既習の図形をもとにすることで求積できることをねらいとしていた。いずれの授業も意図的に「かかわらせる」ことで、個々の子供たちの学びを深めていこうという提案であった。

(3) 研究集録作成

今後、年度末までに各自（各校）から提出された「取組のまとめ」を、幹事が製本し各校に配付する予定である。あわせて同日実施の幹事会で、今年度の反省及び来年度の方向付けを協議し、今年度の活動を終了させることになっている。